



布で作るみつろうラップ

～お洒落に楽しむエコライフ～

みつばちの巣から採れる「ろう」のみつろう（蜜蝋）と、布で作るみつろうラップ。パンやおにぎり、野菜や果物、お菓子の保存用のラップとして使用でき、また、水で洗えば何度でも繰り返し使うことができるなど、環境に優しいフードラップです。大量生産・大量消費時代の今、オリジナルみつろうラップの製作を通して、環境への関心を高めながら、参加者同士で楽しく交流しませんか？



- ◆日時 9月24日（木曜日）
午前10時から正午まで
- ◆場所 公民館東分館 家事实習室
- ◆対象 市内在住・在勤・在学の子育て中の保護者の方

- ◆定員 8人（申込順）
※参加当日、自宅での検温とマスク着用をお願いします。

- ◆材料費 1,000円
- ◆持ち物 エプロン、筆記用具、はさみ、みつろうラップを入れる袋
- ◆保育 2歳以上の未就学児5人まで。
要事前申込



講師：^{ふるせ}古瀬 ^{ようこ}陽子さん（キャンドル作家）

「ヒノタネヒノカケラ」主宰。

高校卒業後、渡英。自身が庭や畑で育てた植物を素材に、染色、刺繍アート、蝋引き、キャンドル作りなどの創作活動を展開すると共に、エコライフへの意識・関心を高めていった。

特にキャンドル作りでは石油系（鉱物）と化学染料、または香料（精油も含む）を使わず、蜜蝋と植物由来のワックスでボタニカルキャンドルを製作。作る楽しみの中で心が豊かになるだけでなく、すこし身近な自然を大事にしたいと湧いてくる思いを多くの方々と一緒に思い合えたらと、都内で「みつろうラップ」の講座も開催。



応募方法 9月2日（水曜日）午前9時から電話または公民館東分館窓口へ

お問合せ 公民館東分館 電話042-384-4422